

開講学科		建設工学専攻				前橋工科大学 シラバス				
科目名	土木地質学特論	標準対象年次	選択／必修	科目コード						
		1, 2年次	選択	32003201						
担当教員	森 友宏	単位数	学期	曜日	時限					
		2単位	前期	火曜日	7時限					
授業の教育目的・目標	地質・地形の成り立ちを理解し、観察された地質・地形から発生しやすい災害を推定する。地形図を判読できる。									
専攻の学習・教育目標との関係	大学の学部教育で培った教養と土木工学の分野に関わる専門知識などを統合化する能力に加え、当該分野に関わるより深い学識と理解、並びに先進・先端技術に関する知識を身につけている。									
キーワード	自然災害, 地盤, 地質, 地形図									
授業の概要	土木構造物の建設・保護, および, 防災を考える上で, 対象地域の地質構造, 地形を読み解くことは必要不可欠である。土木地質学特論では, 地質と地形の成り立ちに関する詳細な知識を学習した後, 地形・地質の構造と留意すべき災害について学習する。									
授業の計画	第1回:	土木地質学の必要性								
	第2回:	地形図の判読(読図の目的)								
	第3回:	地形図の判読(読図からわかること)								
	第4回:	地形の成因(地形と地形種)								
	第5回:	地形の成因(地形過程)								
	第6回:	地形の成因(地形営力)								
	第7回:	地形の成因(地形物質)								
	第8回:	地形の区分・分類								
	第9回:	地形の発達								
	第10回:	低地の地形								
	第11回:	丘陵地の地形								
	第12回:	山地の地形								
	第13回:	変動地形								
	第14回:	地形災害								
	第15回:	建設計画と地形								
受講条件・関連科目	特に無いが, 地質学, 地理, 地学, 地図の基礎的知識があると, より理解が深まる。									
授業方法	講義, 演習(ディスカッション), レポートを併用する。									
テキスト・参考書	参考書: 建設技術者のための地形図読図入門 第1巻 読図の基礎, 鈴木隆介 著, 古今書院 参考書: 建設技術者のための地形図読図入門 第2~4巻, 鈴木隆介 著, 古今書院									
成績評価	レポート, 演習課題等を総合して評価を行う。60点以上を合格とする。									
履修上の注意	特になし。									